

ブロック	理事	理事	健軍	川尻	御領	杉並木	水前寺	大津	事務局	帯山	生産者	生産者	理事	※LINEで既報の通り、長年米作業を担ってくださった姫路さんが米委員を今月で卒業されました。お疲れさまでした！
名前	糸山	永井	池田	藤吉	木下	中島	石田奈	田中	福岡	姫路	下田	田上	佐藤真	
出欠	×	○	×	○	○	○	×	×	○	△	○	×	○	

本日のスケジュール

9:30～米倉庫整理、米搬出、米検査準備等(生産者と事務局で)

10:00～米検査

11:00～米搬入・積み替え、昼食準備(消費者のどなたかJAへお弁当引き取りをお願いします)

11:30～米委員会 ～昼食をとりながら 12:30～解散の予定です

生産者	生産者	生産者
高丸	佐藤昭	島川
○	○	○

0 理事会・各委員会・事務所等からの報告・提案

- ・収穫祭(田上さんの田んぼで稲刈り架け干し体験) 雨の予報だったので援農に切り替えて強行したが、大人15名、子ども9名の計24名が参加。幸い雨がばらつく程度だった午前中の内に刈取りから架け干しまで終わることが出来た。昼食の新米のごはん豚汁はとても美味しくみんなでたくさん食べました。
- ・理事会 米の値上げの件、理事会に届いております。

1 収穫の状況

別紙資料をご覧ください

- ・GF業者の袋数と負担割合について 別紙資料参照 可能ならGF業者を10袋増やして170袋にできないで → 売れ残るのは避けたいのでGFで売ってもらえるならそれでいいです。ただしGF業者米の生産者 価格の値上げも検討してほしい(生産者) ← 後日下田委員長が永田事務長と交渉し若干の値上げがなされ

- ・2024年米の状況・感想(別紙「田んぼだより」も参照のこと) および消費者の感想

島川 苗作りに失敗(ハウス無しでやったのが原因、阿蘇ではハウスでの育苗が必須だと痛感) 苗不足からコシヒカリ(稚苗植え)を尺角植えしたが穂充型なので収量減となった(6俵/反)分けつ型のてんこもりは7俵/反だった。トータル6.5俵/反で平年並みに落ち着いたのでほっとしている。

下田 ヒエ取りに6回ほど入った。7俵半/反以上収穫できたので良かったが、高温障害が見られた。カメムシの害もあったがこちらは色選ではじいた。阿蘇でも気温が高くコシヒカリの栽培が難しくなっているのので来年は、てんこもりを植えようと思う。

高丸 田植え後は鹿が入りかなり植え直しを行い、収穫期になったらイノシシが来てほんとに参ったが、全体的な収量としては良かった。くまさんの輝きは分けつ型なので肥料をたくさん入れたほうが良いように思う。

佐藤昭人 収量は豊作だった(一部草の多いところがあったが)。カメムシが多かったが何とか一等米で良かった。稲刈り前にイノシシが来たので心配だったが、全体的には8.3俵/反獲れて、結果的に獣害は少なかった。

佐藤真実 収量は8.5俵/反だったのでとても良かったが、合鴨が雛の内に多く死んでいったので1枚の田んぼにししか入れられなかったの、その分収量が減ってしまって残念。くまさんの輝きは稲わらがたくさんとれて来年の栽培の肥料となるのでとても良い。

2 2023年産米の予約注文の受注状況 (10月31日現在) (※過去のデータは11月下旬の最終のものです)

考える会	2020	2021	2022	2023	2024	増減	・米予約者250人を目指してみんなで声掛けしていきましょう! ※「250」は毎週出てる野菜ケースの数です。お米の提携にも野菜と同じくらいの参加があって欲しいですね。 ・米新聞に合わせて、来週の金と再来週の火に2回目の予約注文書を配布します。
	2020	2021	2022	2023	2024	増減	
30kg玄米	196	203	212	192	189	-3 袋	
10kg玄米	341	309	320	328	344	16 袋	
5kg玄米	328	333	409	388	351	-37 袋	
10kg白米	119	117	135	156	181	25 袋	
5kg白米	200	231	248	291	221	-70 袋	
合計(30kg)	445	448	483	478	470	-7.54 袋	
注文者数	153	157	183	187	174	-9 人	新規注文者数 6 人
注文金額	794	798	862	856	841	-21 万円	(昨年 15人、一昨年36人)

GF個人	30kg玄米		9.6	19	29	33	4	袋
	10kg玄米		58	10	0	12	12	袋
	5kg玄米		64	92	90	78	-12	袋
	10kg白米		18	12	6	12	6	袋
	5kg白米		19	16	13	8	-5	袋
	合計(30kg)	0	50	45	49	56	7,296	袋
注文者数	10	12	12	12	12	0	人	
注文金額		90	81	90	98	17	万円	

新規注文者数 **0** 人

3 在庫・販売状況(10月31日時点)

◎米

・在庫数量(袋)

総数	内訳	考える会			GF個人		GF業者	
		予約米	追加米	未納米	予約米	追加米	追加米	転換米
		751	409	17	137	8	50	16

・販売数量(袋)

会		GF個		GF業
予約	追加	予約	追加	追加
10月	10月	10月	10月	10月
59.4	11.4	4.9	2.8	22.1

※考える会:9月末で20袋残りました。未納米は8袋となりました。これらを合わせた28袋が備蓄米(前年米)となります。

※GF個人:仮に60袋仕入れています。今の時点で来年の9月末には-4.2袋となるのが分かっています(これに追加米分が加わります)ので、割当数量を20袋増やして80袋としております(2023年米も9月末でマイナスでした)

※GF業者:仮に160袋仕入れています。昨年よりも1週間売り出し開始が遅かった分少ないですが好調です。

計160袋入荷で毎月15袋出ると6月中に無くなると思われまので、できればあと10袋増やして頂きたいです。←OK

転換米:昭人さんのが25袋あります(販売は通常米が終わってからの予定)

◎米ぬか(No3092) (昨年年間販売数 64袋)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計(12ヵ月)
4	6	5	7	9	9	8	12	10	7	2	2	1	78

◎焼酎 43度(3803)、25度(3804)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計(12ヵ月)	月末在庫数
43度	3	13	6	3	15	2	43	1	1	4	1	1	3	93	150
25度	16	9	24	18	3	13	147	3	2	6	13	5	26	269	420

・この調子で売れば来年3月頃から25度は2024年産酒の販売になる見込みです。

43度は来年9月頃からの見込です

・次回の仕込みは、最近の売れ行きからすると2026年産米を使って、2027年4月出来上がりの予定です。

たくさん売りましょう!

4 米委員会会だより(新聞) 11月号の「4コマ」について

・本日の米検査会でいけますか? ←OK

5 米の価格改定について

・下田さんの経費一覧ほか資料は別紙

値上をするという方向性は確認できた。どのくらい上げるか(例えば10%、あいのう米は7%高かった)、どのように上げるか(一度に、もしくは2~3年に分けて)は12月の委員会に持ち越し。値上げへの理解を広げるために、下田委員長が運営委員会に参加して値上げの説明をし、各ブロックで話題にしてもらおう話をする。

→運営委員会から、値上げの額を出してほしいと言われました(下田) 12月の話し合いで決めましょう。

※12月の理事会に報告し、1月の運営委員会で各ブロックにおろしてもらおうよう要請し、2月のつどいで最終報告

6 その他

・年間スケジュールについて

・小袋作業当番表について

7 今後の予定

・11月8日(金)12日(火) 予約米の追加注文書配布(11月29日締め切り)

・12月4日(水) **米小袋作業(生産者:山本さん 消費者:木下さん)**

生産者は9:30~精米、消費者は10:00~小袋詰め